

11月、そろそろクリスマスの準備などと言うと、気の早い人と思われてしまうでしょうか。でも、毎年12月の声を聞く頃になると、なんだか気忙しく、慌ただしくて、とても手仕事どころではなくなってしまいます。今年は早めにクリスマスを迎える準備。いろいろな飾りも手作りしたいと思います。

★星の子★

クリスマスへ向かう季節、夜がどんどん長くなり、空気が澄んで、星々の輝きが増します。一筆描きの星の形は人が両手を広げて立っている姿と似ています。つい先日、中学校の合唱コンクールで聞いたCOSMOSという曲。1年生の課題曲だったので、5クラス分5回も聞くことができ、2年生の息子に言わせると「だりい〜(だるいという意味)」のだそうですが、私はとても幸せでした。《君のぬくもりは/宇宙が燃えていた/遠い時代の名残り/君は宇宙・・・(中略)・・・/光の音が天(そら)高く聞こえる/きみも星だよ/みんなみんな》というフレーズが、美しい旋律といっしょに今も私の頭のなかでくり返し響いています。ちょうど読み返していた、「世界でいちばん美しい物語」というフランス人の科学者3名による共著の中に、“私たちの体を構成する物質はかつて宇宙を作り上げた物質にほかならない。私たちはまさしく星の子なのだ。”という文を見つけて、ちょっと心がふるえました。

スウェーデンひつじの詩舎の星の子は、ヴェロアに羊毛を詰めたやさしい手触り。星から地上に降りてきたばかりの小さな赤ちゃんの手に握らせてあげるのにちょうどよい柔らかさです。自分の家には赤ちゃんのいなくなってしまった私としては、誰かのおうちに弟や妹が来たと聞くと、一人に一つ星の子をプレゼントしたい気持ちになります。赤ちゃんのためには、口に入れても安心なように、パステルカラーで作りたいと思います。クリスマスのためにベツレヘムの星を思いつくときは、クリスマスカラーの赤やグリーン、長い夜の闇を思わせる深いロイヤルブルーや雪の色のホワイトで作りたいくなります。(星の子のキット2色・2体分で1,680円、12色・12体セットで6,825円)

新刊絵本のご案内「馬小屋のクリスマス」

「クリスマスのこと教えて」と子どもに尋ねられて、おかあさんは『馬小屋のお話』をはじめます。

著者のアストリッド・リンドグレンは、動物たちや羊飼いたちに見守られながら生まれてきた赤ん坊の物語をとおして、ひとりの人間が生まれてくることの尊さを静かに語りかけています。また、画家のラッシュ・クリンティングは、この物語の持つ静けさ、あたたかさを見事にとらえ、リンドグレンの世界を詩情豊かに描きあげています。

翻訳者 浦田温子



クリスマスセールのお知らせ

11月30日(木)から12月23日(土)までの毎週木、金、土曜日、「スペースペレのあたらしいふく」ではクリスマスセールを行います。期間中ご来店の方にはお買い上げ金額の5%を割り引きさせていただきます。また店内ではストロー(わら)細工のワークショップを予定しています。ストローで作る天使や星の形のオーナメントは、窓辺やクリスマスツリーに吊ると光に映えて、新鮮な美しさです。

スウェーデンひつじの詩舎では、この他にもクリスマス限定の商品を取り揃えて皆様のお越しをお待ちしています。どうぞ「スペースペレのあたらしいふく」へお運びください。

ぱたぼんの仕事展 ウォルドルフ人形 ~遊びの風景~

スウェーデンひつじの詩舎講師「ぱたぼん」の作品展

- 10月20日(金)~11月3日(金) ふるさと交流館 三重県多気郡多気町
TEL:0598-49-4500 担当 加藤ますみ
- 11月3日(金)~5日(日) くんぺる 岡山市今6-4-9
TEL:086-246-2227 担当 山中典子・結城厚子
- 11月10日(金)~12日(日) 海辺のギャラリーダイニング ネフ 新潟市青山海岸
TEL:025-267-7009 担当 志村智美・齋藤かおり
- 11月17日(金)~18日(土) 多治見市子ども情報センター 多治見市常磐町1番地
TEL:0572-25-0341 担当 福井光子
- 11月23日(木)~26日(日) TINY BROWN 山口県周南市城ヶ丘4-8-25
TEL:0834-28-4512 担当 堀玲子
- 12月5日(火)~10日(日) 神奈川県民ホールギャラリー 第4展示室
横浜市中区山下町3-1 担当 佐藤隆子・他
- 12月5日(火)~10日(日) TETOTETO 東京都江東区東陽3-26-10
TEL:03-3645-1484 担当: 高橋恵美子、當間吉美、辻真理

その他の作品展

- 11月1日(水)~30日(木) 「羊毛遊び展」 担当 足立美和子 TEL:0794-83-5930
兵庫県小野市榎山町 喫茶アートギャラリー風の森
- 11月5日(日)12:30~3:30 「わたしのウォルドルフ人形展」担当 菊澤ゆみ TEL:0742-47-6540
奈良親愛幼稚園とキリスト教会のバザーでの展示
- 11月9日(木)~11日(土) 「第4回お人形(ウォルドルフ人形)だいすき展」 担当 早川加代子
集西楽サカタ二 京都市東山区七条通り本町西入る日吉町222 TEL:075-561-7974

細々と非常勤講師を続けて20年になります。最近、家庭科の教員のあいだで、家庭科にはいろいろな分野があるので、生徒ひとりひとりに得意な分野、不得意な分野があるのは当然なのだけれど、どの分野でも少し前まで、知っていたり、出来たりするのがあたり前のことが、そうでなくなってきているということが、しばしば話題になります。今まで、家のなかで当然受け継がれてきていたことや、伝えられてきた思いが少なくなってきたのかなというところに落ち着くのですが・・・。

私は今年、「和裁」と「服飾文化」という授業をもっています。生徒ひとりひとりに合った手助けをし、次への興味につなげていってもらえたらと思って授業をしていますが、今年こんな生徒がいました。その生徒が赤ちゃんのとき亡くなったお祖母さんが、彼女の誕生を楽しみにおむつを縫ったり、産着を作ってくれたりしたという話をお母さんから聞かされ、お祖母さんのお針箱を譲り受け大切にしている、お母さんは針仕事を全然しないけれど私はとても興味があるという話をしてくれました。また、ある英語の先生が、布おむつを作ることも手仕事だけど、汚れた布おむつをお母さんの「手」できれいにするとということも赤ちゃんに触れているのと同じ意味があるという話をしてくれ心が残ったとも話してくれました。その生徒のなかで確実に育っている思いを感じ、うれしくも、また緊張も感じたことでした。

(ペレのこひつじ担当: 上野律子 神奈川県横浜市在住)

編集担当: 佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ
検索キーワードは「s-hitsuji」と「詩舎」
<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥スウェーデンひつじの詩舎♥
スペース ペレのあたらしいふく
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘15-2
TEL/FAX 045-881-6900.6665
佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708
相模湾口/火金担当: 寺田裕子045-881-7035